



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

September 16, 2008 No. 364

**イベント「芸術による、元紛争地の子どもたちの心のケア
～インドネシア・アチェ～」を開催します**

ジャパンファウンデーションは、芸術や文化の力で、元紛争地の子どもたちへのケアを行いたいと考え、昨年4月にインドネシアのアチェに日本から専門家を派遣し『アチェの子どもたちと創る演劇ワークショップ』を実施しました。

そして、今年8月には、昨年のワークショップに参加した子どもたちが、紛争を振り返りながら、地域同士の信頼関係の回復と、将来の平和維持のために何が必要かを考える『アチェ子ども会議』を行いました。この両事業に演劇専門家として参加した花崎攝氏がアチェの現状と芸術による心のケアについて語ります。

日時：2008年9月17日(水) 18:00～20:00

会場：国際交流基金(ジャパンファウンデーション)JFIC ホール【さくら】

東京都新宿区四谷4-4-1(東京メトロ 四谷三丁目)

申込み方法：参加費200円(資料代等)(JFサポーターズ会員、プレス関係者はご招待)

詳しくは <http://www.jpf.go.jp/jfsc/member/event/0809.html>

花崎 攝 (HANASAKI Setsu)

早稲田大学第1文学部演劇科卒業後、劇団黒テントに参加。公演活動とともに、特に障害者や女性、子どもなど社会的に弱い立場にある人々とのワークショップ活動を多数主宰。最新の舞台作品(構成・演出・出演)は、「女/鬼 女たちのコラージュ」(コロンビア国際女性演劇祭招へい作品)、日本大学芸術学部、武蔵野美術大学にて教鞭も執る。企業組合演劇デザインギルド専務理事。2007年の「アチェの子ども達と創る演劇ワークショップ」と今回の「アチェ子ども会議」の両方に演劇専門家として参加。

取材を歓迎いたします。

お問合せ：情報センター 吉本 Tel: 03-5369-6075 jfscmember@jpf.go.jp